



利用しやすい デマンドタクシーの運行

渡辺ふさ子

問 2月発行の岩沼市民バス時刻表が各家庭に配布され、デマンドタクシーの運行が始まった。デマンドタクシーの利用は（自宅から乗り、指定乗降所のバス停で降り、帰りも）指定乗降所まで移動しなければならぬ。雪の日、雨の日、風の日、炎天下でもバス停で待たなければならぬ。高齢者にちっとも優しくないと感じる。

西部地区の指定乗降所を松ヶ丘地区にも1カ所設置してはどうか。

市民経済部長 デマンドタクシーは、市民バスとともに地域の足として、地域の皆さんとともに育てていきたいと考えています。利用者の御意見を踏まえて設置を検討できないか考えます。

乗降は希望するバス停で

問 デマンドタクシーの乗降は指定乗降所のみとなっている。乗り継ぎの市民バスの便数が少なく待ち時間が長くなることもある。また、乗降回数が増えることは高齢者の負担となる。運行経路上であれば、利用者が希望する最寄りのバス停で乗降できるようにしてはどうか。

市民経済部長 デマンドタクシーについては、広範囲な区域を1台のワゴン車両で効率的に運行できるようにして、乗降の数を限定している状況ですが、高齢者の負担とならないようにより効率的な運行方法を考える中で、利用者が希望するバス停の乗降についても検討していきたいと考えます。

問 運行経路上であれば降りる時は、むしろフリーでもいいと思う。ベテランのタクシー運転手による柔軟な運行は十分可能であり、検討してはどうか。

市民経済部長 ただいまの質問の中身を含め、効率的な運行に努めていきたいと考えます。

◎その他の一般質問

- 被災者支援
- 国民健康保険による少子化対策等



公共施設等の維持管理

酒井 信幸

問 岩沼市公共施設等総合管理計画が平成28年3月に策定され、2年が過ぎた。どのように取り組んできたのか。

市長 総合管理計画は、先行きを総合的に判断して手当することが大きな狙いです。将来的には人口減少、少子高齢化等に伴って施設の使い方が変わると考えます。将来を見通して総合的に対応していきます。

総務部長 これまで、学校施設長寿命化計画、公園長寿命化計画、水道事業ビジョンなどの策定、橋梁長寿命化修繕計画を改定するなど個別計画の策定を本計画に基づき努めてきました。また、建物の異常を早期に見出すことを目的とした「市民の安全を守る建物点検マニュアル」を策定して、施設の保全に向けて取り組んでいます。

問 築40年を経過した公共建築物が多くあるが、今後、長寿命化を予定している公共建築物等はあるのか。

総務部長 総合管理計画上、廃止すると位置付けした施設以外にも

のについては、今後、個別計画を策定し長寿命化を図っていきます。

床の全面張り替え考えて

問 岩沼市民体育センターは武道などのほか、バレーボール、バスケットボール、バドミントンなどに多くの市民が、健康維持やサークル活動として利用している。市民の健康維持や安全を考え、体育センターの床を全面張り替えすべきと思うがどうか。

教育長 建築から年数が経過していますが、状況を見ながら、修繕して未永く使いたいと思います



岩沼市民体育センター